

●千葉県保険医協会

歯科医院における薬剤不足に関する緊急アンケート (まとめ)

- 調査期間：24年9月11日～17日
- 対象：千葉県保険医協会の歯科開業医会員でFAX送信が可能な会員
- 送信件数：1460件
- 回答数：246件（回答率16.8%）

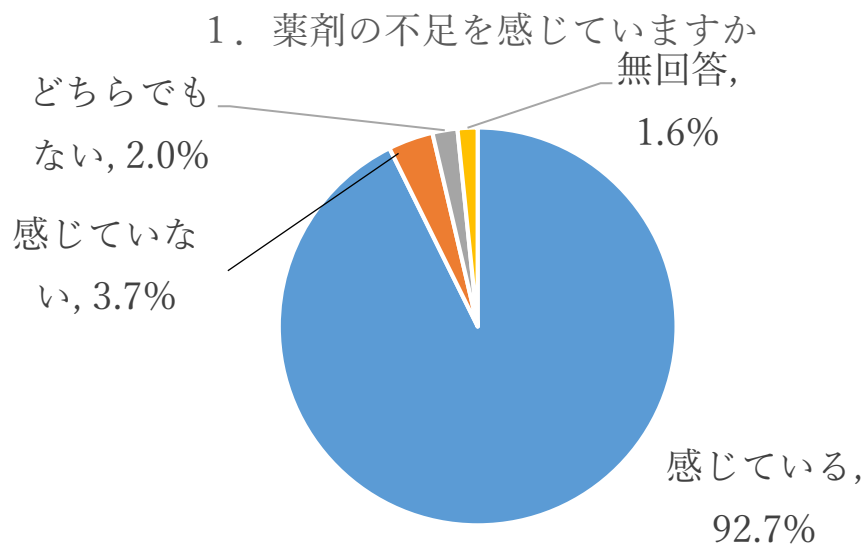
千葉県保険医協会では、薬不足が言われ続けていることから、歯科でもそうした実態が深刻ではないかと考え、会員に対して緊急アンケートを実施した。現在の薬剤不足は、コロナ禍、インフルエンザの流行による解熱鎮痛薬や鎮咳薬などの需要激増、製薬メーカーの不祥事続発に伴う業務停止・生産制限、原薬製造国から輸入が滞り、需要に製造が追いつかない現状、薬価が下がり不採算となった医薬品の製造中止、痩身・美容目的での適応外使用、等が要因として指摘されている。千葉協会では先行して昨年11月、医科会員を対象に「解熱鎮痛剤に関するアンケート」を行ったところ、①類似薬への変更、②処方日数の変更、③薬の剤形の変更、等で状況を乗り切ろうとしている医療現場の現状が明らかとなった。

今回の歯科のアンケートでも同様の状況が見られ、かつ、「歯科にはなかなか（薬剤が）回ってこない」といった歯科ならではの状況も浮かび上がってきた。特に自由意見欄には、会員の言葉で医療現場の薬剤不足の実態がつぶさに記載されるとともに、政府・厚労省への要望も様々な形で記載されていた。

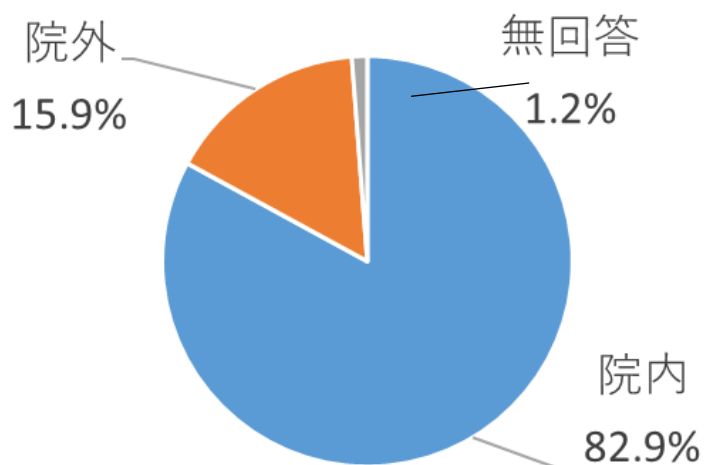
集計結果は、回答した会員の実に9割以上が「薬剤の不足を感じている」とし、製品別では、抗炎症薬ではカロナール、ロキソニン、抗菌薬ではサワシリン、フロモックス、アモキシリンが不足していると感じている会員が多かった。この他、口腔用軟膏ではアフタゾロン、麻酔薬剤ではキシロカイン、オーラ注が不足していると感じている会員が目立った。これらは各医療機関でよく使用される薬剤で、同系統の薬剤の中では「不足している」と感じる会員が相対的に多かったとは思えるが、「サワシリン」などは回答者数の50%近くが不足していると感じていることから、薬剤不足は未だ続いていることがうかがえた。また、自由意見欄に記載された声は、歯科医療現場の薬剤不足をいろいろな側面から伝える貴重なものとなった。

2. 開業地

千葉市	49
船橋市	29
市川市	21
松戸市	20
柏市	13
市原市	10
習志野市	8
木更津市	7
流山市	6
富津市	6
鎌ヶ谷市	6
八千代市	5
八千代市	5
香取市	5
我孫子市	5
浦安市	5
野田市	4
白井市	4
銚子市	4
四街道市	4
佐倉市	4
東金市	3
成田市	3
酒々井町	3
八街市	2
大網白里市	2
袖ヶ浦市	2
山武市	2
君津市	2
いすみ市	2
南房総市	1
神崎町	1
九十九里町	1
印西市	1
一宮町	1

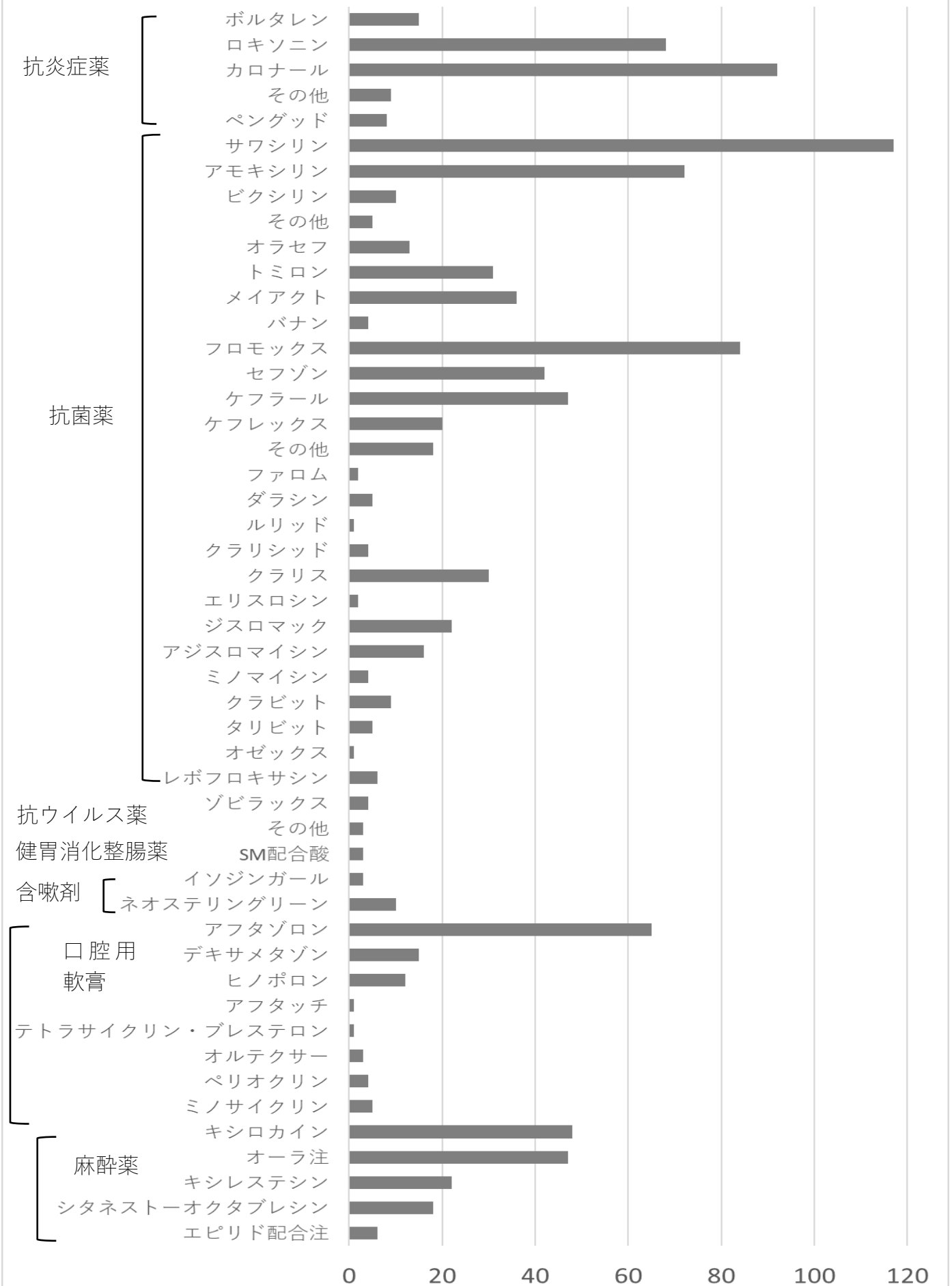


3. 薬剤の処方院内ですか、院外ですか



不足していると感じられる薬剤・集約数

(実数・全体集約数 246)



■自由記載欄

●薬剤不足の現状

<製品名・薬剤名の記載があったもの>

・セフォム系の抗菌薬は歯科に全く入ってこないため、外科処置等が非常にしにくい状態です。治療に制限がかかっているため、この状態を何とか解消して頂ければと思います。

・不足が表在化した時点で、注文を早めに入れてある程度の在庫がある為、今のところ問題なし。ただ材料屋が「入ってこないです」と常に言っているため、それをふまえて早めに注文しています。スポンゼルが入って来ないです！

・薬剤不足のことは報道などで知る事となったが、幸い、問屋さんの方のご尽力にて患者さんに迷惑をかけることはありませんでした。しかし、抜歯後のスポンゼルが全く入手できなくなり、これは過去最も困ったことの1つとなりました。(現在はかなり高額だったが、サージセルを納品していただきました)

・上記にはありませんが、スポンゼル(止血剤)が入荷しません。業者に注文しても7~8年後と言われ、高価な代用品をすすめられます。また、抗生剤投与時、以前は健胃薬と一緒に出していたのですが、某歯科大学での返金事件をきき、減点対象になるというので今はやめています。真偽はわかりません。

・止血剤の不足(スポンゼル)が全く入荷できない。縫合するケースが増加しています。対応策として、ジョンソンかヘムコンの点数の高い材料を購入するしか方法がないみたいです。抜歯点数より、止血剤の方が高い点数みたいです。レーザーや電メスによる止血点数はありますでしょうか？(他にもスポンゼルの不足記載が多数)

・主にサワシリンを処方しているが、薬不足でなかなか納品されず、仕方なく別の抗生剤で代用することが多々あったが、今現在ほぼ入ってこず(月に1箱(100錠)~2箱・1種類のみ)全然足りない状況です。院外処方切り替えているが、近くの薬局でも取り扱えなくなるのではと困っています。痛み止めは今のところ定期的に納品されています。

・サワシリン、主の使用で院内処方歯科医院で、ここ1年半注文しても半年以上こなくて、大変です。

・小児に出すカロナール細粒が入らなかった時期が長く、錠をわってくだいてもらっていたが、苦かったようです。サワシリンは何個も注文入れておいて、数か月に1箱くるくらいです。

・薬価が安すぎます。ロキソニンがおかしより安いのはおかしいです。これでは、メーカーが安定供給できないのは当たり前です。※ロキソニン60mg錠=10.1円/錠、うまい棒1本=約30円/本

・アモキシシリン1年以上入荷なし

・大変困っています。代替品はアモキシシリンほどの切れ味がありません。

・特に小児用の細粒のアモキシシリン(サワシリン細粒など)の薬剤が不足して困っています。近くに調剤薬局もないので処方箋も出しづらいので困ります。

・シタネストーオクタプレシンが不足した時は非常に困りました。代用が難しいものに関しては、必要な量を生産してほしいし、複数のメーカーが作ることでリスクを分散してほしいと感じました

・毎日ネットをチェックして入手できる抗生剤があった時に注文する状態です。セフェム系はほとんど手に入りません。麻酔薬は以前よりは入手しやすくなりました。

・小児の抗菌剤が全くなく困っています。

・抜歯などで抗生剤投与しなくてはならないのに全く入ってこないで困っています。3~4ヵ月抗生剤が入ってきません。

・抗生剤(セフェム系)がずっと品切れで購入できず困っています。正規品も後発品も手に入らず、最近になってほんの少し出てきましたが購入制限があり100Tが1箱しか買えないなどの状態が続いています。

・フロモックスをはじめとするセフェム系抗生剤がここ何か月も入手できない、めどもたたない

・セフェム系抗生剤の追加購入が先月から出来なくなった。ペニシリン系、セフェム系共に、業者が仕入れ出来

ないとのことで、困っています。

- ・セフェム系抗生剤は先発でもジェネリックでも、材料屋に注文しても受け付けてくれない事が多く、受け付けてくれても納入時期は未定ですと言われる状態がずっと続いている。
- ・ペニシリン系抗生剤、アフタゾロンが注文しても全く入ってこなくて困っています。
- ・歯科領域に有効なペニシリン系抗生剤が不足し、大変困っております。
- ・一時期麻酔薬が入荷しなかったのには困りました。ディーラーに他院から回してもらい何とかになりました。

●処方薬や処方方法を変更した例

- ・ジェネリックを強制？されてもアモキシリン入手できないのでサワシリン処方するしかない。
- ・薬不足のため、院内処方を処方箋へと変更する事になり、患者様には大変ご迷惑をおかけする事になってしまい、その事が一番困っています
- ・院内で処方していたのですが、今は院外で対応させていただいています。薬屋さんにお問い合わせしても無いといわれるので、近くの薬局と相談して、有る薬を処方せんで出しています。
- ・アセトアミノフェン細粒（後発品）に至っては、2年ほど入荷がありません。院外処方に対応していますが、なるべく院内で処方したいと思っています。
- ・院内処方から院外処方に変えても薬局に薬がないです。
- ・以前はスポンゼル、キシロカインが手に入らずにスポンゼル使用を控えてナートする等しました。今はセフカペン、メイアクトがなく、毎週在庫確認したり他の業者さんとの取引を始めたり、メーカーを変更して対応しており困っています。何とかしてほしいです。薬価点数もみ合っていない。
- ・抗菌薬を一時的に変更。薬袋の作り直しや説明が大変だった。今もなお、抗生物質は入荷されず、在庫切れで処方箋に切り替えます。
- ・セファクロル cp を主で処方していたのですが、不足しているとのことで、クラリスに変更しています。一日も早く薬の安定供給をお願いします。
- ・院内処方ではなく、院外処方に対応しています。処方した薬が薬局でない場合、連絡が来まして、他の薬の変更を許可とるところもあれば、ないで終わりで、他の薬も処方せず、患者さんを帰す薬局もある。

●現状への不満と政府・厚労省への要望

- ・局麻薬が不足した時は苦労した。安定的な供給がなされると安心して診療できる。薬剤の確保に時間を取られたくないです。
- ・現在は通常の2倍の在庫数に変更し欠品中の対応をしている為、安定した供給を求めます
- ・特に抗生剤の不足を感じます。歯科医院では抜歯や切開など外科的処置を日常的に行います。薬の不足は大変な事であり、一般的な治療ができなくなります。国内での安定的な供給ができるように早くしていただきたい
- ・備えがあるものの、今後続くと不安です。代替品など早急な対応を求めます。
- ・薬は対症療法でしかないので、薬で何とかしようとする社会傾向を改善し、啓蒙して欲しい
- ・不要な薬は出さないように徹底して欲しい"
- ・採算が取れないから生産しないと聞きましたが、考えられません。我々、臨床医療の現場で採算が取れないから加療しない医師は皆無と思います。政府が製薬会社へ強く指導すべきです。
- ・どうしても歯科の方へは割当が少ないか、あと回しになる傾向があるようです。薬剤が少なく、優先順位があるとは思いますが、今後の対応、検討して頂きたいです。
- ・薬剤は完全に欠品になって、困ったことはないが、少々薬剤不足の話を聞くと心配である。政府は薬剤不足にならないように、ある程度薬剤の流通管理をしてもらいたい
- ・抗生物質の入荷がかなり不安定なのでかけあってほしい

- ・薬品の院内在庫が不足すると土日の処方に支障が出ます。以前のような供給量まで回復していただけると助かります
- ・安定した供給を実現してほしい。ジェネリックにこだわる必要はないと思う。
- ・病院などの総合医療機関や、大手の医療法人の医院を優先するのは、仕方ないとは思われますが、個人の開業医にも少々ご配慮をお願いしたいです。
- ・製薬会社の不正があったというが、直ちに製造停止という処置を行って厚労省は行政として失敗と言わざるを得ない。指導などによって薬不足にならないようにすべきであった。国民を困らせている責任は厚労省の役人の失策である
- ・今は一応在庫がありますので大丈夫ですが細々でも入荷できればありがたいです。在庫なしになるという危機感だけはたえず持っています。このような入荷困難になる前に厚労省での対策をお願いしたいです。
- ・とりあえず、類似薬剤で対応しておりますが、可能な限り、従来の薬剤に速やかに移行できるようメーカーさんをお願いしたいです。

●現場の状況、思い

- ・院内処方ですべて薬不足で困っています。患者様が非常に多く、お年寄りも多いため、なるだけ院内処方を望まれています。足の不自由な患者様が、遠い薬局に行かねばならぬことを思うと、心が痛みます。
- ・薬品販売業者によっては、歯科医院など少量しか買わない医療機関には、販売してくれなくなっているのではないかと。いくら待っても無駄だったので、歯科材料屋を通して購入している
- ・抗菌薬がない、変更の連絡が薬局より度々くるので対応が大変である。
- ・院内処方ですべて薬の調達が困難です。手持ちもわずかで、それが無くなり次第、処方できなくなります。逼迫しています。今日、明日の問題です！
- ・あまり使用したくない抗生物質を使用しないといけないのが困ることがある
- ・薬不足の情報が歯科医院に入っていないため、院外処方ですべて薬局からの薬変更の手間がかかってしまうのではないかとされます
- ・口腔感染症の第一選択とされているサワシリンがなかった為、歯肉が腫れたという急患を断らざるを得なかった。夜の時間だったため、院外処方でも難しかったため。心疾患や糖尿病等のリスク患者の処置を延期することになった。予防投与ができないため。
- ・抜歯の後の抗生物質、つい先日入手できましたが、ぎりぎりでした。また手に入らなくなると困ります。院内処方なもので、近くに調剤薬局がないので、患者さんにも迷惑をかけてしまう。
- ・在庫が少なくなり、なるべく処方しないようにした。患者さんの症状の改善の遅れが心配だった。
- ・投薬が必要な時に薬の選択肢がない事。薬不足の心配がある為、薬の投薬がどうしても必要な人でも処方日数を考えてしまう。
- ・処方の変更が必要でも新規の購入や受付ができずジェネリックに変更もできない。
- ・可能な限り短い期間での処方をしておりますが、正直、不安です。
- ・抗生物質が安定供給されないなんて先進国とはとても思えない。医療行政の失敗です。
- ・厚労省が無責任にジェネリックを推進したことがそもそもの原因だと思います。効能の差が明らかなものもあり、特に感じているのは小児の骨膜炎などはやはりペニシリン系のパセトシンがよく効き、ジェネリックのワイドシリンは効きが甘いなど差を感じます。今一番困っているのは、コロナル細粒が入手できないこと。院内処方では特に困難なため、薬局の時間外に処方しなければならない時に困っています。
- ・薬が足りなくて患者さんに迷惑がかかるのが辛いです。
- ・基本は処方箋だが自費診療は院内処方なのでアモキシシリン注文してもいつも在庫切れなのが困っている。入荷も未定でいつ入るかもわからないとの事なので様子みて入荷の問い合わせをしている状態。

●嘆かざるを得ない現状

- ・必要な抗菌薬が入手不能のため処方できず患者が転院した。
- ・在庫が1か月ぐらいです。
- ・他の抜歯剤に変えても、入荷せず。今ある在庫で、今後が不安。
- ・歯科で重症も見なくなったが、切開、排膿を伴う処置には、3日分～6日分の抗生剤が必要。100Tほどが手に入らないのは不可解。
- ・薬局→指示した薬品がなく、何度も電話が来る（内容変更）
- ・患者様→院内で処方できず、院外にしたことにより、日曜休みの薬局がほぼないことや、すぐに服用したい方よりクレームをいただいた
- ・他の薬剤に変えると不安がり、前の薬剤を希望する方がいらっしゃいます
- ・今まで院内で出せてた物が院外になるので、患者さんに迷惑がかかる。
- ・薬剤不足は普通はありえないので、次のパンデミックの準備の為に他の薬剤を作っているのでしょうか。おそらく！絶対そうだと思います。または、コロナの後始末の為に薬剤不足を思われる。
- ・患者様にお出し出来ないのが大変です
- ・全く入らないことはないので、早めの注文を入れている
- ・患者様にご迷惑をおかけする事心苦しく思います
- ・自費診療で（インプラントへのオペなど）抗生剤を投薬したい時に困っております。
- ・薬剤不足の影響で処方した薬品を他の薬で対応で良いかの連絡が薬局からあった。麻酔薬剤も不足していたが、今年に入って問題なし。
- ・なんで不足しているのかわからず困惑しています
- ・メディセオに依頼しても全く商品持参できない。自分で毎日通販サイトとにらめっこしている
- ・患者様に処方した薬が近隣の薬局になかなか在庫がなく、確認作業が必要となった時期がありました
- ・入荷するタイミングが以前より遅くなっている。
- ・調剤薬局様へ薬剤の処方依頼をした際に、その薬剤は現在取り置きしていないので、他の類似薬剤に変更して処方してよいかと良く言われている。
- ・薬の卸しが歯科の新規は受け付けられない等の状態だったりするので、大変困っています。急患の方や夜しか来院できない方などは、処方薬局も閉まっているため、お薬の処方ができず、つらい思いをされています。
- ・薬局により在庫の有無、取扱い薬に違いがあるので数ヶ所の薬局を使い分ける必要があり、患者にかなり不便を強いている。
- ・薬局で注文しても月に1箱までなどの制限があるため毎月在庫がギリギリになってしまいます。
- ・処置内容により不足になっている薬剤が必要である場合は院外処方したりして対応しているが薬局でも品薄で出てないものが多く困っています。又、小児の薬剤もかなり品薄状態で出せないものが多く困っています。メーカーさんや業者ありがたいことに事前に教えてくれて何とかありますが何の情報もないと対処法に困ることが多い。
- ・①ディーラーから入って来ない。(数カ月かかる) ②処方箋薬局に行ってもらっても、在庫がなく違う系統の薬に変更しなければならない。
- ・調剤薬局より、よく薬（処方薬）がないと問い合わせがきます。早く薬不足が解消されると良いと思います。
- ・薬物アレルギー持ってる方への対応が大変。予めかかりつけの薬局で処方してもらったりとかしてるが手間がかかる。早く増産して欲しい。アフタゾロンが手に入らなくなるとは思いませんでした。
- ・院内処方で使用している抗菌薬が全く入ってこない状態です。入荷が不安定になる前に事前通知があると助かります

・ 昨年の局所麻酔剤の不足は痛手でした。歯科診療では考えられない出来事です。薬剤不足の現況を定期的に提示していただきたいです

・ 抗菌剤の不足が非常に不安。今後夏休み明け～年末にかけて炎症の症例が増加する時期のため抗菌剤などの流通をお願いしたい。

・ 現在は、抗生物質などが入手困難ですが、少し前は、麻酔薬、解熱性消炎鎮痛剤の入手困難な時期もあり、多社に問い合わせをして、なんとか間に合わせました。なんとか安定供給させるようにしてほしい。

・ ペニシリン系がないと予防投与等もできず処置ができない。安定供給してほしい。

・ 現在院内処方しているが、在庫がなくなると院外処方せざるをえないが、近隣に薬局がない為、患者にとって非常に不便となる。やっと手に入れた薬剤が経過措置が切れる間近のものであったり…。経過措置の制度をなくしてほしい。在庫がゴミになってしまう。せっかく使えるのにもったいない。使えなくするのではなく、新規生産できなくて流通してる分は使えるままにするように変更できないものか？もし現状そうであるなら期間が短すぎる。

・ 在庫がなくなったらどうしようという不安。一応処方箋も出せる様に準備もしてある。薬剤メーカーはがんばって増産してほしい。

・ 歯科向けに抗生剤が少ないようです。どこも買える業者がありません。ジェネリックの会社が増産できるような薬価にするなど短期的にも中長期的にも対策が必要です。

・ 過去に購入実績がないと販売できないと言われることがある（アルフレッサ）。いつも購入していても制限がかかっていて、数量制限があったりする（アルフレッサ）。その為、何か所も連絡をとり、購入しているので、時間のムダ（受付業務）。

・ 薬局には回しても歯科医院には回ってこない

・ 近所に処方薬局がないため患者様にも負担をかけてしまうことになる。

薬剤不足に関する緊急アンケート

千葉県保険医協会
会 長 岡野 久
保険部長 石毛 清雄

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この間、薬不足が言われ続けています。協会が昨年11月～12月に医科の先生方に行った解熱鎮痛剤に関するアンケートの中でも、①類似薬への変更、②処方日数の変更、③薬の剤形の変更、等を行いながら、この状況を乗り切ろうとしている姿が浮き彫りになりました。このような状況は歯科でも同様であることは想像に難くないと思われます。

こうした薬不足の要因として、①コロナ禍やインフルエンザの流行で、解熱鎮痛薬や鎮咳薬などの需要が激増、②製薬メーカーの不祥事が続き、業務停止などによる生産制限、等があったといわれています。

協会では、こうした薬不足の実態を把握するため、歯科会員の先生方に緊急のアンケートをお願いすることとなりました。締め切りは9月17日(火)です。

大変お忙しい中恐縮ですが、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

1. 薬剤の不足を感じていますか。

- ①感じている ②感じていない ③どちらでもない

2. 開業地はどちらですか：市町村名（ ）

3. 薬剤の処方院内ですか、院外ですか（両方行っている場合は主な方で）

- ①院内 ②院外

4. 日常使用する薬剤で、先生ご自身が不足していると感じている薬剤について、お教えてください。 (欄にチェックをお入れください。リストに薬剤がない場合は「その他」欄にご記入ください。)

(1) 解熱抗炎症薬

- ①ボルタレン ②ロキソニン ③ポンタール ④カロナール ⑤ソランタール
⑥その他（ ）

(2) 抗菌薬

1) ペニシリン系

- ①ペングッド ②サワシリン ③アモキシシリン ④ビクシリン
⑤その他（ ）

2) セフェム系

- ①オラセフ ②トミロン ③メイアクト ④バナソ ⑤フロモックス
⑥セフゾン ⑦ケフラール ⑧ケフレックス
⑨その他（ ）

3) ペネム系

- ①ファロム ②その他（ ）

4) リンコマイシン系

- ①ダラシン ②その他（ ）

5) マクロライド系

- ①ルリッド ②クラリシッド ③クラリス ④エリスロシン ⑤ジスロマック
⑥アジスロマイシン ⑦その他 ()

6) テトラサイクリン系

- ①ミノマイシン ②ビブラマイシン ③その他 ()

7) ニューキノロン系

- ①クラビット ②タリビット ③バレオン ④オゼックス ⑤トスキタシン
⑥レボフロキサシン ⑦グレースビット ⑧その他 ()

(3) 抗真菌薬

- ①フロリードゲル ②ファンギゾンシロップ ③その他 ()

(4) 抗ウイルス薬

- ①ゾビラックス ②その他 ()

(5) 健胃消化整腸薬

- ①S・M配合散 ②つくしA・M配合散 ③K・M散
④その他 ()

(6) 含嗽剤

- ①アズレン ②イソジンガーゲル ③ネオステリングリーン
④その他 ()

(7) 口腔用軟膏剤

- ①アフタゾロン ②デキサメタゾン ③ヒノポロン ④アフタッチ
⑤テトラサイクリン・プレステロン ⑥オルテクサー ⑦テラ・コートリル
⑧ペリオクリン ⑨ミノサイクリン ⑩その他 ()

(8) 麻酔薬剤

- ①キシロカイン ②オーラ注 ③キシレステシン ④シタネストーオクタプレシン
⑤スキヤンドネスト ⑥エピリド配合注 ⑦リドカイン
⑧その他 ()

5. 薬不足のため診療で困ったことや感じたこと、薬剤メーカーや厚労省への要望や意見、協会に対しての要望などがありましたらご自由にお書きください
(薬局とのやり取り、患者さんとの対応、処方の変更等々)

ご協力ありがとうございました。この件の問い合わせは協会事務局 (043-248-1617) までご連絡ください。